

経理業務DXの第一歩～手作業を無くすには～

業務効率化につなげるPDFデータ抽出

2025/10/28
株式会社ハイパーギア
営業部

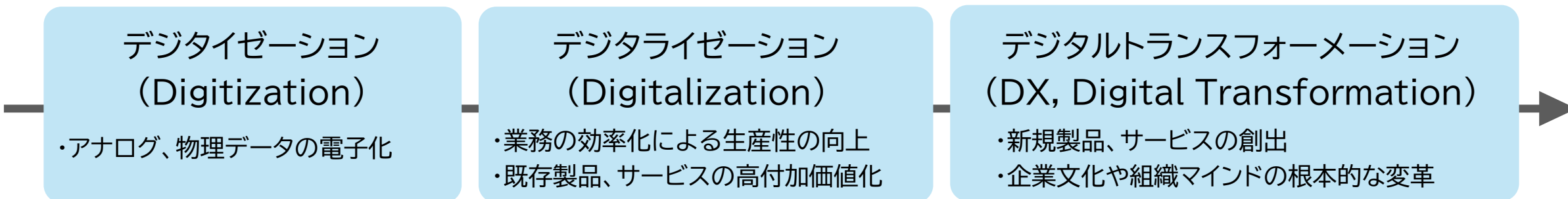
アジェンダ

- 13:30 — セミナー前の連絡事項、アジェンダ
- 13:35 — DX推進と今後の経理業務について
注文書、請求書のデータ化手法:PDFデータ抽出の紹介
- 13:45 — 事例紹介
- 13:55 — 質疑応答
- 14:00 — セミナー終了

営業部
奥田 千晶

DX実現へのプロセス

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が急務とされています。
ただし、DXは段階を経て実現する必要がある、一足飛びに実現させることはできません。

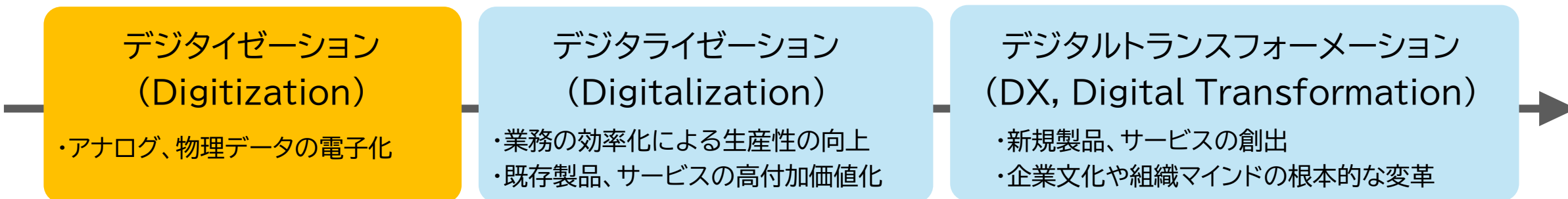


経理業務におけるDX…

- ・AIも活用し、リアルタイムに販売情報を共有/分析。
ビジネス環境の変化にあわせ経営層が速やかに経営判断を行える。
 - ・データを一元管理し、電子帳簿保存法等の法制度対応。コンプライアンスの強化。
 - ・システムの活用、連携により事務処理工数やコストの削減。
- etc.

DX実現へのプロセス

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が急務とされています。
ただし、DXは段階を経て実現する必要があり、一足飛びに実現させることはできません。



経理業務におけるDX…

- ・AIも活用し、リアルタイムに販売情報を共有/分析。
ビジネス環境の変化にあわせ経営層が速やかに経営判断を行える。
 - ・データを一元管理し、電子帳簿保存法等の法制度対応。コンプライアンスの強化。
 - ・システムの活用、連携により事務処理工数やコストの削減。
- etc.

▶ **まずは電子化が必要**

アナログとデジタルの過渡期をどう乗り越えるか

各企業がDX推進に取り組む中、今後の経理業務はどうなる？

紙

デジタル化の推進
郵便料金の値上げ等のコスト増

減少

FAX

テレワーク推進
データの活用が難しい

減少

EDI

標準化されておらずシステム連携が難しい
小規模企業はメリットが出ない

まだ普及には
時間がかかる

当面はPDFファイルを用いて、送受信だけをデジタル化
(メール添付、クラウドサービスで送受信 など)

スムーズなデータ活用の実現には、この **PDFファイル** への対応が必要です。
“紙”と同じように基幹システムへ手入力しては業務効率化は実現できません。

アナログとデジタルの過渡期をどう乗り越えるか

PDFの有効活用で、ビジネスを加速させる。



オールインワンPDF自動処理ソフトウェア

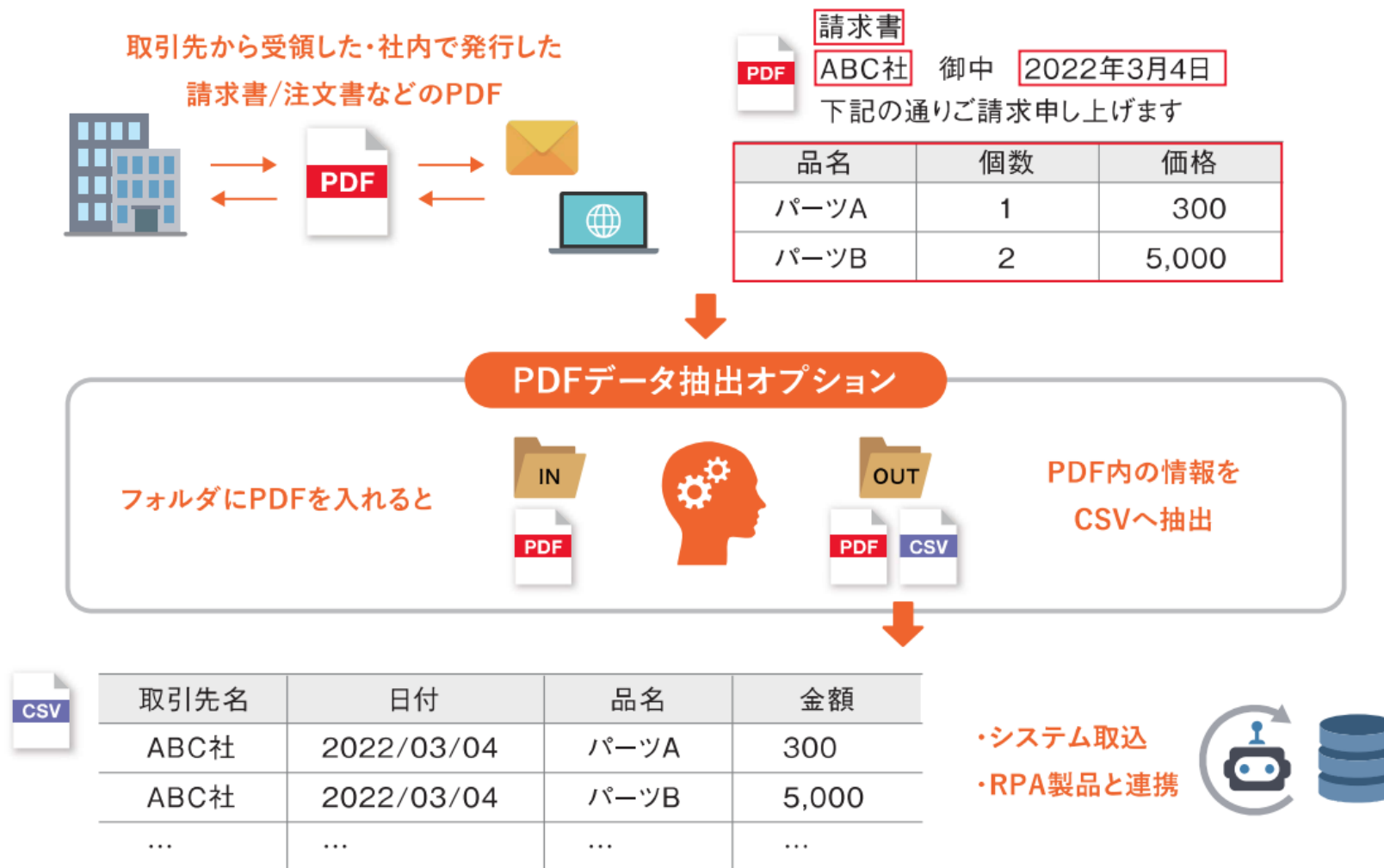
PDFデータ抽出 オプション

PDFからテキストデータの抽出を行うことができます。

ソフトウェアが監視するフォルダに請求書/注文書などのアプリPDFを入れるだけで、抽出されたテキストデータからCSVを出力し、速やかなデータ活用が実現できます。

PDFデータ抽出オプションの概要

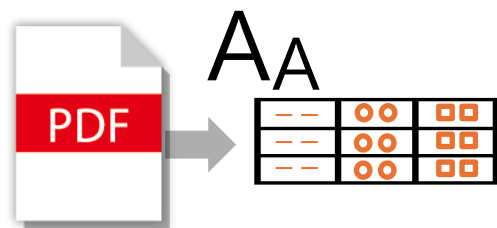
PDFのテキストデータを抽出してCSVファイルへ出力。データ入力業務“ゼロ”を実現できます！



PDFデータ抽出オプションの概要

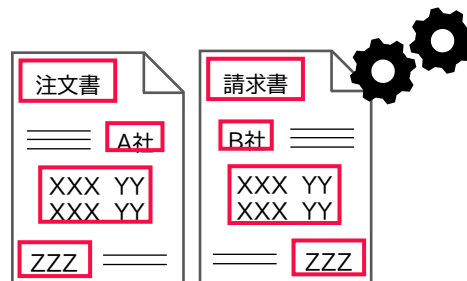
特徴

正確なテキストデータを
抽出可能



1

注文書/請求書の
テンプレートで
すぐに運用開始が可能



2

後続のシステムとの
連携が容易

The diagram shows a CSV file icon next to a table. The table has 4 columns: 取引先名 (Customer Name), 日付 (Date), 品名 (Item Name), and 金額 (Amount). The data rows show transactions for ABC社 (ABC Co.) on 2022/03/04 for パーツA (Part A) and パーツB (Part B).

取引先名	日付	品名	金額
ABC社	2022/03/04	パーツA	300
ABC社	2022/03/04	パーツB	5,000
...	...	...	...

3

PDFデータ抽出オプションの特徴

1 正確なテキストデータを抽出

アプリPDFが持つテキストデータを抽出するため誤認識がありません。



注文書

注文日: 2019年11月20日

納期: 2019/12/10

納入先: ハイパーソリューション株式会社

〒330-0001 大宮市XXXXXX

TEL: 048-XXXX-XXXX FAX: 048-XXXX-XXXX

担当者: 田中 様

TEL: 048-XXXX-XXXX FAX: 048-XXXX-XXXX

商品名: XXXXX

数量: 1

単価: 65,475

金額: 65,475

備考: XXXXX

あいうえお12345text...



明細	タイトル	帳票番号	発行日	差出人:名称	品番	品名
1	注文書	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123456789	HGPSCA
2	注文書	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123459146	システム
3	注文書	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123459147	PADESオ
1	注文書兼配送依頼書	12349876-0	2019/9/4	ハイパーサポート株式会社 調達部	XXXXYYZZZ	HGPscar

テキストデータを持った**アプリPDFのみ**が対象です。
 スキャンやFAXにより生成されたPDFファイルは画像化されており、
 PDF形式であってもテキストデータを持たないため処理ができません。

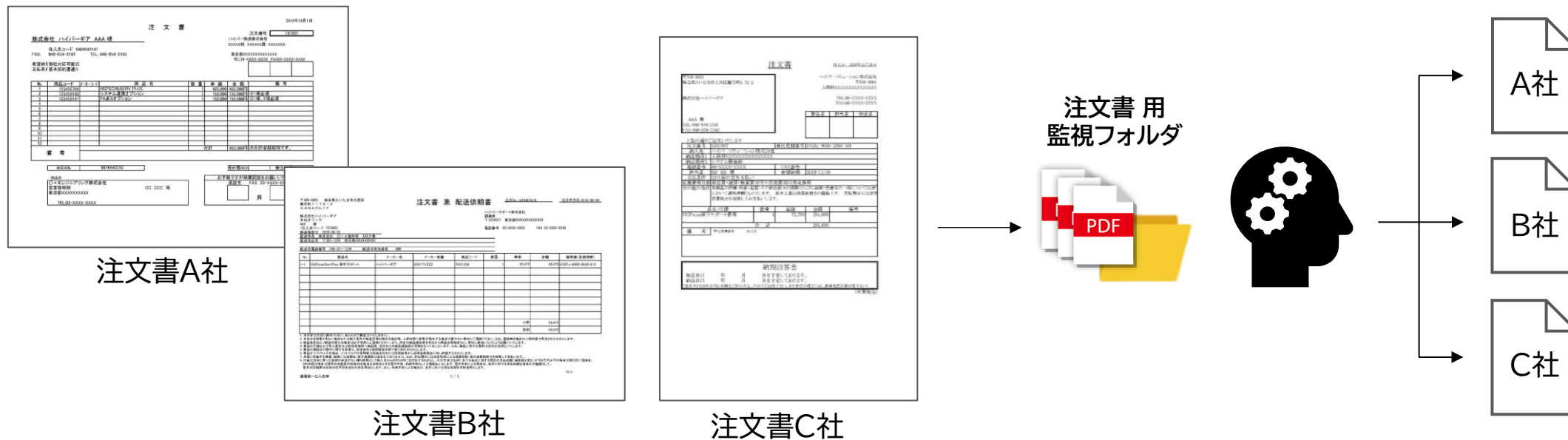


PDFデータ抽出オプションの特徴

2 注文書/請求書テンプレート機能

帳票レイアウトを自動認識

レイアウトが異なるファイルが混在していても、
同じレイアウトの帳票ごとに自動で識別・分類して、抽出処理を行います。
事前にエリアの設定や帳票レイアウト登録などは不要です。



PDFデータ抽出オプションの特徴

2 注文書/請求書テンプレート機能

テキストデータ抽出機能

一般的に注文書や請求書に記載される項目(品番/品名/数量/金額など)が登録されており、自動で認識を行います。また、「製品内の項目名称」と「実際の名称」が異なる場合も、同一の項目を指していると判断した場合は同じ項目としてテキストデータを出力します。

フィールド名
品番
品名
単位
数量
通貨
単価
税抜価格
消費税額
金額
納期
納品先:名称
納品先:郵便番号
納品先:住所
納品先:TEL
納品先:FAX

注文書

==== A社

XXX YY

XXX YY

ZZZ

フィールド名
受取人:FAX
差出人:名称
差出人:郵便番号
差出人:住所
差出人:TEL
差出人:FAX
日付
注文番号
品番
品名
単価
数量
税抜価格
消費税額
金額

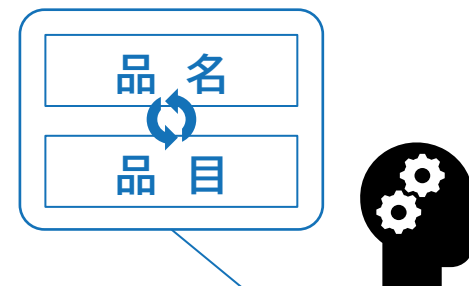
請求書

==== B社

XXX YY

XXX YY

ZZZ



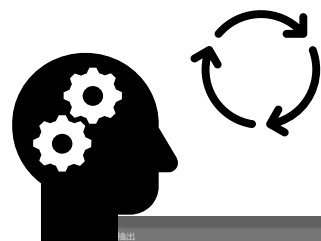
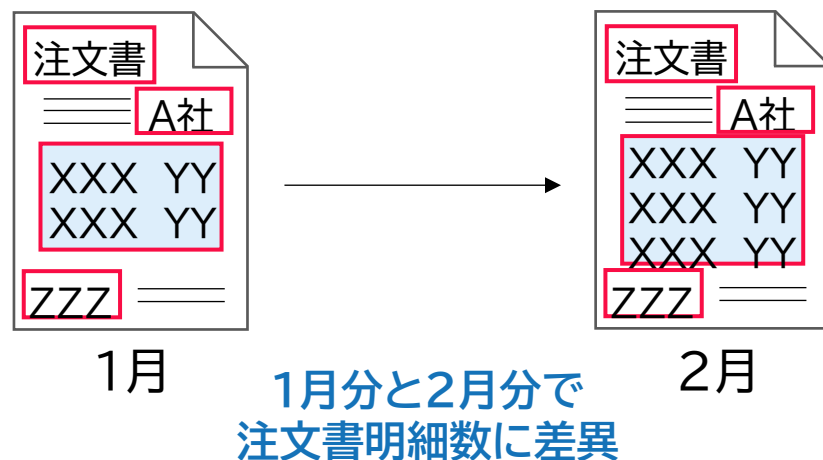
取引先名	日付	品名	金額
ABC商社	2022/03/04	パーツA	300
ABC商社	2022/03/04	パーツB	5,000
...	...	...	...

PDFデータ抽出オプションの特徴

2 注文書/請求書テンプレート機能

帳票レイアウト自動学習機能

同じレイアウトでもフィールドに差異がある場合、**差異を解析して学習データを更新**します。
学習データはレイアウトごとに保存されており、個別に編集も可能です。



PDFデータ抽出オプションの特徴

注文書・請求書以外の書式への対応

「一般帳票(表)」もしくは「一般帳票(フィールド)」設定機能があります。

注文書・請求書以外の書式にも対応可能です。

※レイアウトを正確に認識できるか、事前検証が必須になります。

一般帳票(表)

作業員名簿サンプル

番号	山手地区 氏名	(TEL) 0312341234 東京都港区 1-1	職種	雇用年月日	生年月日	最近の健康診断日	血液型	入籍年月日
1	にほんだちろう	(TEL) 0312341234 東京都港区 1-1	1	20200910	19800303	20200901	A	20200931
	日本支部	(TEL) 0312341234 東京都港区 1-1		5	40	130		20200531
2	にほんだちろう	(TEL) 0312341235 東京都港区 1-2	2	20200511	19800101	20200502	B	20200531
	日本支部	(TEL) 0312341235 東京都港区 1-2		4	39	130		20200531
3	にほんだちろう	(TEL) 0312341236 東京都港区 1-3	3	20200512	19810101	20200503	O	20200531
	日本支部	(TEL) 0312341236 東京都港区 1-3		3	38	130		20200531
4	にほんだちろう	(TEL) 0312341237 東京都港区 1-7	4	20200513	19830101	20200503	A/B	20200531
	日本支部	(TEL) 0312341237 東京都港区 1-7		2	37	130		20200531
5	にほんだちろう	(TEL) 0312341238 東京都港区 1-8	5	20200514	19840101	20200503	A	20200531
	日本支部	(TEL) 0312341238 東京都港区 1-8						

表を自動認識し、CSV出力を行います。

一般帳票(フィールド)

見 積 書

2022年5月17日
No. MS20220517-02-1

株式会社ハイパーギア 御中

下記の通り御見積申し上げます。

件名 PDFデータ抽出オプション

見積金額合計(税込) ￥396,000

納期 発行後お打ち合わせ

支払条件 請求月翌月末日以内 現金/銀行振込

納入先 貴社ご指定場所

見積期限 発行日より1ヶ月

株式会社ハイパーギア

〒162-0846 東京都新宿区市谷西町21番地
市谷山上ビル 3F
TEL 03-5225-7531 / FAX 048-654-2142

担当者 浅野 大樹

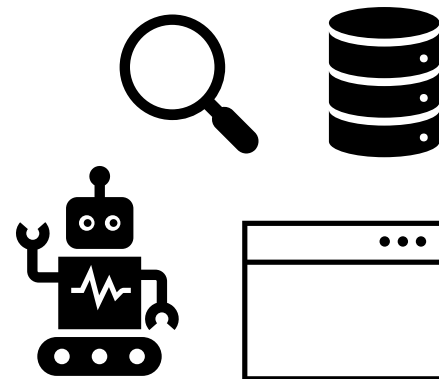
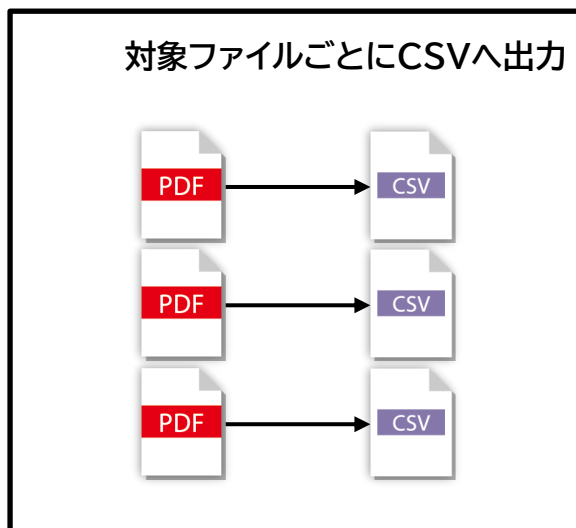
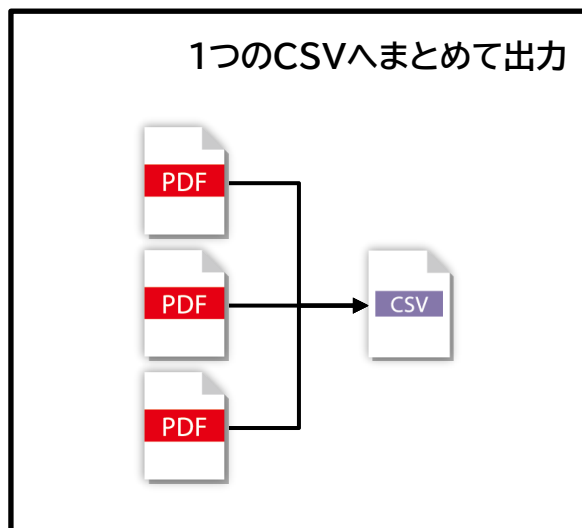
No.	項目	コード	数量	標準単価	単価	金額
1	PDFデータ抽出オプション		1	360,000	360,000	360,000

抽出を行うテキストフィールドを事前設定し、CSV出力を行います。

PDFデータ抽出オプションの特徴

3 CSVファイル出力

1つのCSVへ出力するか、対象のPDFファイルごとにCSVを出力するか選択できます。
また、異なるレイアウトであっても同一のフォーマットでCSVが出力されるため、
後続の処理で扱いやすいデータとなっています。



基幹システムへの取り込みやRPAなど、
後続のシステムでデータ活用

CSV	号	発行日	差出人:名称	品番	品名	単位
	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123456789	HGPSCANSERV PLUS	
	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123456789	HGPSCANSERV PLUS	
	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123459146	システム連携オプション	
	191001	2019年10月1日	ハイパー物流株式会社 XXXXX部 XXXXXX課	123459147	PAdESオプション	
	849876-0	2019/9/4	ハイパーサポート株式会社 調達部	XXXYYYZZZ	HGPscanServPlus 保守サポート	

PDFデータ抽出オプション 機能のまとめ

1 正確なテキストデータを抽出

アプリPDFが対象です。**PDFのテキストデータを抽出するため誤認識がありません。**

2 注文書/請求書テンプレート機能

注文書、請求書テンプレート設定で、**面倒な初期設定やメンテナンスが最小限**で済みます。
(帳票レイアウトを自動認識/テキストデータ抽出機能/帳票レイアウト自動学習機能)

3 CSVファイル出力

異なるレイアウトの帳票を認識しても同一のフォーマットで出力され、CSVファイルの出力単位も設定可能であるため、**後続の処理で扱いやすいデータ**となります。

PDFデータ抽出オプション事例紹介

事例1

会社 情報

- ・お客様 : 社名非公開(商社)
- ・従業員数: 1,000人超
- ・導入製品: PDFデータ抽出オプション
- ・対象帳票: 注文書(処理枚数: 36,000ページ/年間)

営業部が顧客からPDFで受領する注文書のテキストデータを抽出し
業務システムへ取り込みするテキストデータを生成

- ・これまでAIOCRソフトを用いて注文書のテキストデータを作成していたが、電子データでの取引が増え、アプリPDFの注文書を受領する機会が多くなった。
- ・既存AIOCRソフトはスキャンから処理を行うため、一度印刷を行わなければならない非常に手間がかかる。
また、認識精度も良くなかった。

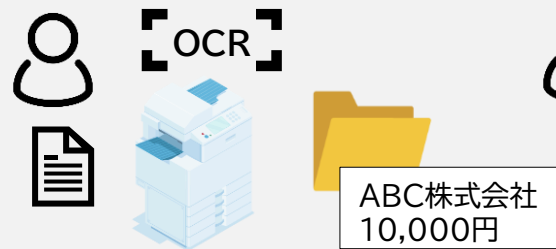
事例1

BEFORE

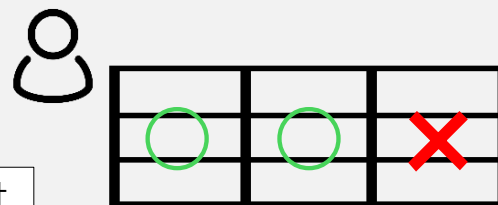
①書類を受領



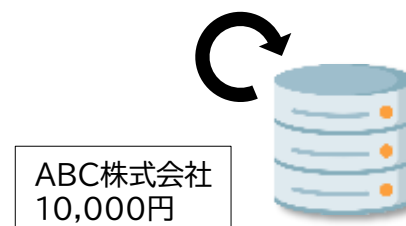
②印刷&スキャンを行いOCR認識



③OCR認識結果の確認



④業務システムへ登録



書類受領

データ化

確認作業

登録

AFTER

①書類を受領

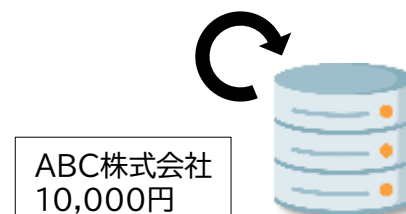


②フォルダにいれるだけでデータ化



誤認識が無い
ため、
認識結果の
確認作業は
不要

③業務システムへ登録



- ・AIOCR処理を行うための”印刷→スキャン”の手間が無くなり、営業部の作業負担を削減することができた。
- ・誤認識なく抽出でき、テキストデータの作成からシステムへの取り込みまでを自動処理できるようになり、作業効率が大幅に向上した。

事例2

会社 情報

- ・お客様：社名非公開（電子制御ユニット開発）
- ・従業員数：100人超
- ・導入製品：PDFデータ抽出オプション、WWDS証憑アーカイブ（文書管理）
- ・対象帳票：国税関係書類（請求書、納品書、貿易帳票） ※全体で6,000件/月

貿易帳票を中心に電子帳簿保存法対応 データ入力を自動化し法対応による業務負荷を軽減

- ・業務担当者が多忙で今以上の負担をかけることが出来ず、可能な限り負担が少ない方法を検討していた。
- ・電子帳簿保存法（以下、電帳法）への対応、特に義務化した電子取引対応が急務であり、法要件に詳しいベンダーを探していた。
- ・経理システム、社内基幹システムとのシステム連携が可能な製品を探していた。

事例2



①営業や営業アシスタントが書類を受領
→営業アシスタントが登録作業を行う



ERPシステム
(Microsoft Dynamics AX)

API連携し、Microsoft Dynamics上でも
証憑のPDFを速やかに閲覧可能



取引関係書類(受領書類)

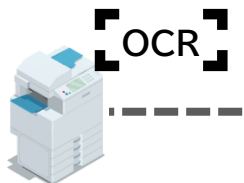
・電子データと紙が混在

電子データの場合
フォルダへ格納する

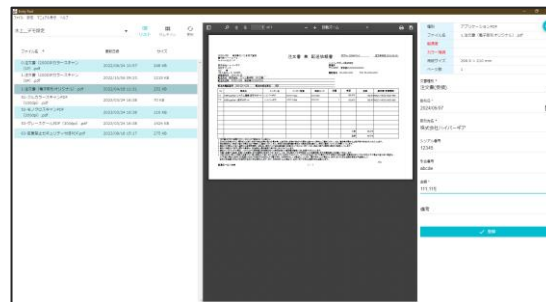
紙の場合
スキャンを行いOCR認識



PDFデータ抽出
オプション



<Entry Tool>

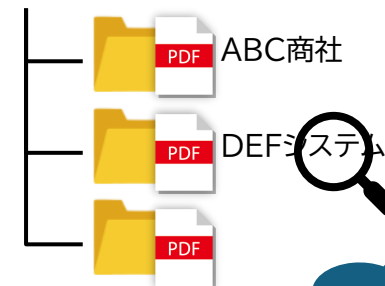


・クライアントツールで確認処理

電帳法対応システム

証憑アーカイブ

③自動登録



Azure

- ・業務にマッチした方法で、業務担当者への対応負荷を限りなく軽減して運用に至った。
- ・導入後数年で、社内の経費精算含めすべての国税関係書類に対応した。

事例3 ハイパーギア社内事例

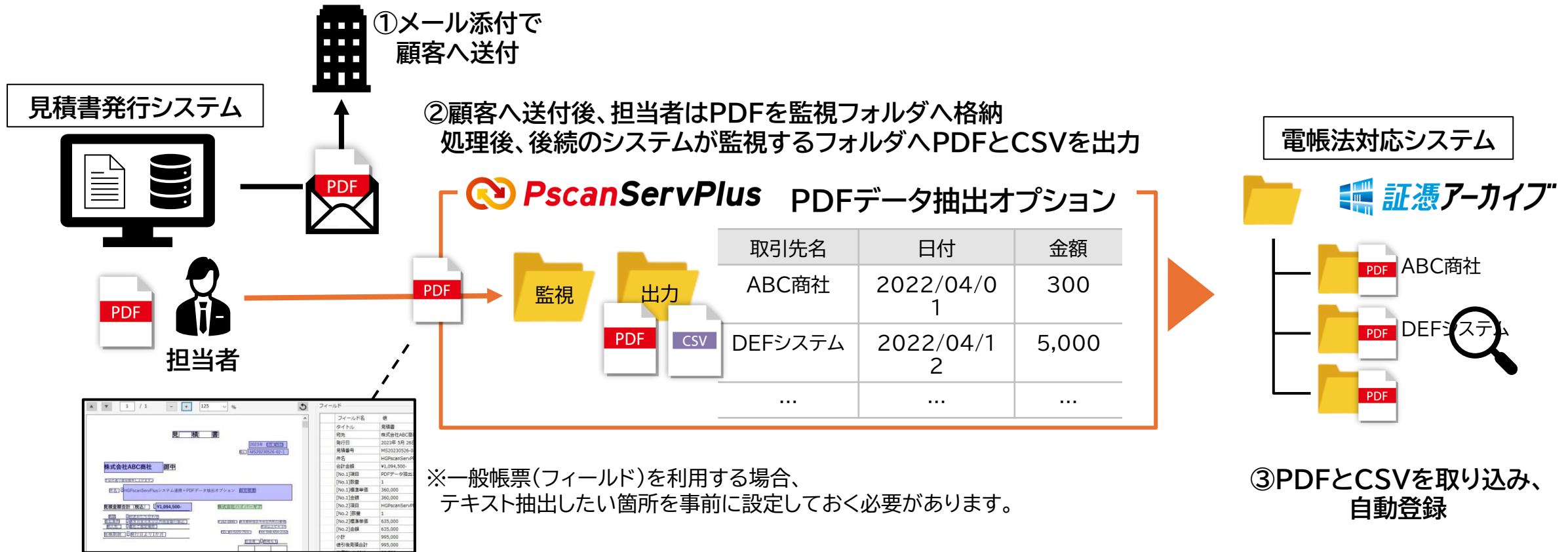
会社 情報

- ・株式会社ハイパーギア
- ・従業員数:32人
- ・導入製品:PDFデータ抽出オプション、WWDS証憑アーカイブ(文書管理)
- ・対象帳票:見積書(約2,000件/年)

見積書発行システムから出力する自社発行の見積書データを 電帳法に対応した文書管理システムへ自動登録

- ・利用中の見積書発行システム単体では電帳法の電子取引に対応ができず、別途電帳法対応ができるシステムへ見積書を保存する必要がある。
- ・電帳法対応のため「日付」「取引先名」「金額」などといった情報の登録が必要であったが、見積書発行システム側から情報の出力ができず、可能な限り担当者の作業負担が少なくなるようなシステムの連携方法を構築した。

事例3 ハイパーギア社内事例



- ・電帳法対応に必要な情報は見積書内のテキストデータから取得でき、担当者はフォルダへ格納するだけという必要最小限の作業でデータ連携ができ、電帳法 電子取引への対応を実現した。

製品価格



初年度

ライセンス	600,000円
サポート保守 (1年間)	90,000円



PDFデータ抽出オプション(年間契約)

年間処理ページ数	年間費用
1,200ページ	60,000円
6,000ページ	180,000円
12,000ページ	360,000円

帳票自動認識パターン数は最大20までです。
表記載の処理ページ数 あるいは 20パターン数以上の処理を
ご希望の場合は営業へご相談ください。

2年目以降

サポート保守 (1年間)	90,000円
-----------------	---------

※価格はすべて税別表記です。

※「PDFデータ抽出オプション」を利用するには「HGPscanServPlus」本体が必須です。

また、「PDFデータ抽出オプション」の機能を利用される場合、「HGPscanServPlus」本体のサポート保守加入が必須です。

※HGPscanServPlusは購入初年度からサポート保守が有償です。

「PDFデータ抽出オプション」は年間費用内にサポート保守費用が含まれております。

ご清聴いただきありがとうございました。
もし内容に不明点がありましたらお気軽にご連絡ください。

株式会社ハイパーギア

営業部 奥田 千晶 (Mail : c.okuda@hypergear.com)

株式会社ハイパーギア HP:

<https://www.hypergear.com/>

